

令和2年度 第1回 東春近地域協議会会議録

開催日	令和2年5月26日(火)						
開催時間	開会	午後7時00分			閉会	午後7時41分	
開催場所	東春近公民館(春近郷ふれ愛館) 文化伝承室(講堂)						
委員の出欠 出席 21名 欠席 1名		委員氏名				委員氏名	
	1	飯島 光豊	出	12	岡本祐一郎	出	
	2	宮島 良夫	出	13	樋口 安男	出	
	3	小林眞由美	出	14	市原 隆	出	
	4	米山 秀樹	出	15	野溝 和人	出	
	5	久保村則和	出	16	兼子 徳子	出	
	6	下平 義秀	出	17	浦野しず子	出	
	7	西尾 仁	欠	18	松澤 修	出	
	8	北原 淳一	出	19	飯島 恭子	出	
	9	唐沢 光夫	出	20	小林 則夫	出	
	10	中村 稔	出	21	井上恵美子	出	
	11	下平 貞明	出	22	酒井 淳一	出	
署名委員	野溝 和人			兼子 徳子			
条例第10条の規定により出席した者	5番委員、久保村則和中組区長が病氣療養中のため、区長代理の唐澤君夫が代理出席した。						
市側の出席者	なし						
出席した事務局職員	東春近支所長 田中 弘文						
協議事項	<p>1. 協議事項</p> <p>(1) 協働のまちづくり交付金制度について</p> <p>(2) 野田山アヤメ園環境保全事業(東春近財産区)</p> <p>(3) 野田山アヤメ園環境保全事業(中殿島区)</p> <p>(4) 老松場の丘・古墳公園整備事業(老松場の丘・古墳公園整備委員会)</p> <p>(5) 今後の日程について</p> <p>(6) その他</p>						
配布資料	委員名簿、東春近地域協議会規約、協働のまちづくり交付金関係資料、協働のまちづくり交付金申請書						

## ■概要

- 1 開会 支所長進行
- 2 委嘱書交付 机に配布
- 3 自己紹介 委員番号順に自己紹介

### 4 正副会長選任について

選任に先立ち、事務局から地域協議会について説明があり、その後、選任方法について意見を求めた。

委員から「慣例ではどうなっているのか」との質問が出され、事務局からこれまでの慣例（会長は区長会長、副会長は財産区議長）について説明された。

慣例に沿って選任することで了承されたことから、会長に 11 番の下平 貞明委員（区長会長）、副会長に 14 番の市原 隆委員（財産区議長）が選出された。

（正副会長あいさつ）

（以下、下平会長が進行）

### 5 会議録署名人の指定について

会長から、15番、野溝 和人委員と、16番、兼子 徳子委員が指名される。

### 6 協議事項

#### （1） 協働のまちづくり交付金制度について

ア 協働のまちづくり交付金制度について、事務局から説明。

今年度の東春近配分額は1, 498千円

イ 昨年度の4件の採択事業の実績について事務局から説明。

ウ 今年度3件の申請について、事務局からの説明後に審査に入る。質疑終了後、全員一致で要望額どおり決定する。

・東春近財産区による野田山アヤメ園環境保全事業	184千円
・中殿島区による野田山アヤメ園環境保全事業	30千円
・老松場の丘・古墳公園整備委員会による老松場の丘・古墳公園と周辺の里山整備	1,011千円
合計	<u>1,225千円</u>

○質疑 ・新たな申請があった場合の対応はどうか。

（回答）今後申請があれば再度地域協議会を開催し審査する。

・交付金決定額の増額は可能か

（回答）今回審査を受け決定しているので、変更内容と増額が妥当か、改めて地域協議会で審査していただくことになる。

(2) 今後の日程について

- ・ 配分額に対し、259千円残額があるため、今後申請があった場合には再度地域協議会を開催し審査する。
- ・ 決定事業の内容に大きな変更の無い交付額の増減については、会長と事務局に一任することが了承される。
- ・ 委員に対象事業がないか検討を依頼する。

(3) その他       なし

7 その他       なし

8 閉会       支所長により、終了とする。

本会議に会議録を作成し、会長及び会議録署名委員において下記のとおり署名する。

令和2年5月28日

令和2年度 第1回東春近地域協議会 会議録

会 長                 下平 貞明          

会議録署名人                 野溝 和人          

会議録署名人                 兼子 徳子